

山内市長 勝利ちゃんを見舞う (中部日本新聞提供)



豪雪に負けず立ち上ろう

市制以来の大雪害

死者一六……損害十億円超える

百年ぶりの豪雪で、みなさん本当に大変でしたね。お見舞い申し上げます。幸いに二十四日から雪もこやみになり、七日から一変して連日の好天にめぐまれ、よ

うやくマチにも春のいぶきが感ぜられるようになりました。

ふりかえってみますと、このたびの豪雪の被害は、二月十日現在で、十億円を超え、なお今後雪崩けによって判明するものを加えますと、大きな金額になることと思えます。

なかでも、一月二十四日のナダレ災害にあい一瞬四家族十六人の尊い人命を奪われたことは、かえすがえすも残念でたまりません。さいわい古川新一さん(53)の長男勝利ちゃん(4)だけ、奇蹟的に助かったのが、せめてもの慰めです。

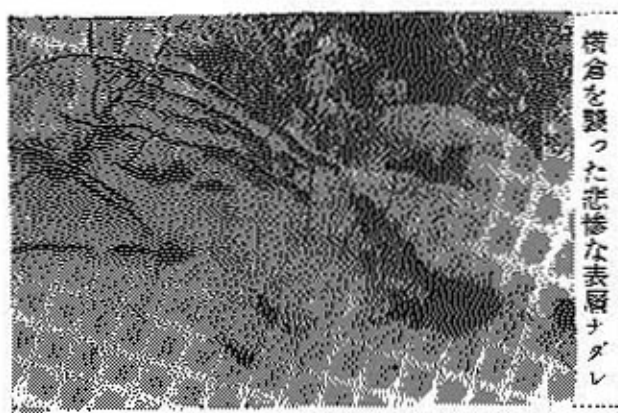
勝利ちゃんは、一月二十六日勝山病院に入院して以来、疎傷や骨折も快方に向い、三月下旬頃に退院できると見えます。

おくれればせながら、ナダレの犠牲になられた十六人のみなさんのご冥福をお祈り申し上げると共に市民のみなさんに対し重ねて豪雪のお見舞いを申し上げます。

また、このたびの豪雪に対し政府はじめ自衛隊、県市消防団のほか市民のみなさんから大変ご協力をいただき、まことにありがとうございました。

横倉のナダレ犠牲者 (敬称略)

- ▽宮越謙栄(67)同たるま(63)▽古川ちあ子(33)同義光(8)▽古川憲治(58)同ミズ(53)同新一(33)同伸子(13)
- 同徳治(6)同英(1)▽古川忠雄(50)同はつみ(48)同栄(35)同ふさ子(30)同芳子(11)同幸正(8)



横倉を襲った悲惨な表層ナダレ

雪 害 状 況 (昭和38年2月15日正午現在)

単位千円

区 分	構 要	被害額	市役所直 接被害額	内 訳
一 般 住 宅	全壊・半壊	50,128		(住宅全壊 14・半壊 4) (非住宅全壊 26・半壊 17)
	一部損傷	30,000		6,000戸 @ 5,000円
	浸水	3,950		床上浸水 185戸 床下浸水 1,050戸
	除雪費	135,000		一戸当たり22,500円の6,000戸 (商工業非住宅除く)
神 社・仏 閣	全壊	1,500		横倉神社 500 愛染堂 1,000
	損傷	9,278	9,278	学校・市庁舎等 ガラス 屋根補修費 四枚校庭整地
公 共 施 設	除雪費	3,943	3,943	
	道路・橋梁	12,480	12,480	路面流失 路面崩壊等 3,800米
	道路除雪費	14,159	14,159	人夫費 車輛燃料 資材等
直 接 救 助 費	農地農業施設	26,100	25,600	用水 護岸 農地・農道等崩壊 有線放送施設
	農産物	2,567	2,567	野向町横倉区
経 済 的 被 害	農産物	84,810		青果物 畜産物 主要作物 果樹等
	林産物	117,560	20,000	民有林 木炭 市有林 官行造林 林道
商 工 業		555,381		繊維工業 289,571 その他の工業 45,520 一般商業 101,760 サービス業外 106,550 観光関係 12,000
				生活困窮者除雪援助 420 除雪器具 1,152 見舞金 80 消毒薬剤 70 出動その他連絡費 170 北陸電力 1,650 密売公社 352 電々公社 4,300
そ の 他		8,194	1,892	
合 計		1,055,050	89,919	

豪雪対策費 1,700万円

臨時市会で決める

さる二月一日、豪雪対策につき臨時市会をひらき、全会一致で雪害救助費や除雪費などを含む千七百百万円の予算追加を決めました。また、市議会では雪害対策特別委員会を設け、理事者と協力して災害救助に乗り出しています。

市では、県の協力のもとにさる一月五日から市内の主要道路の除雪に全力を注いでいますが、二月二十日まで市街地は殆んど完了し残りも二月末日頃までにおわる予定です。これに頼じた機動力の延べ出動台数は二月二十日現在で次のとおりです。

- ▽ブルドーザー：市有
- ブル含む：一六四
- ▽大型：一四
- ▽中型：二四
- ▽小型：二七

なお、ここで市消防署からのお願いをひとつ：まだ路地に入りますと十分除雪がしないようです。から一日も早く近所が協力して除雪してください。最近全県各地で火災が発生しています。時節柄十分火の元に気をつけてください。

豪雪の記録を追って

(海山土小出張所調)

日	降雪量	積雪量
月	m	m
10.38	0.380	
20.36	0.473	
30.57	0.670	
40.43	0.703	
50.14	0.650	
60.14	0.600	
70.27	0.630	
80.31	0.690	
90.45	0.803	
100.28	0.710	
110.28	0.710	
120.33	0.850	
130.72	1.260	
140.33	1.143	
150.16	1.053	
160.57	1.403	
170.69	1.660	
180.57	1.770	
190.29	1.687	
200.37	1.707	
210.45	1.737	
220.64	2.067	
230.67	2.017	
240.78	2.350	
250.80	2.740	

日	降雪量	積雪量
月	m	m
260.78	2.770	
270.92	3.090	
280.41	2.880	
290.81	3.020	
300.49	3.100	
310.10	3.100	
1.0.01	2.900	
2.0.08	2.810	
3.0.30	2.980	
4.0.47	3.000	
5.0.0	2.900	
6.0.07	2.680	
7.0.0	2.640	
8.0.0	2.610	
9.0.16	2.660	
10.0.02	2.530	
11.0.0	2.460	
12.0.02	2.450	
13.0.01	2.400	
14.0.05	2.340	
15.0.0	2.260	
16.0.02	2.170	
17.0.0	2.080	
18.0.0	2.000	

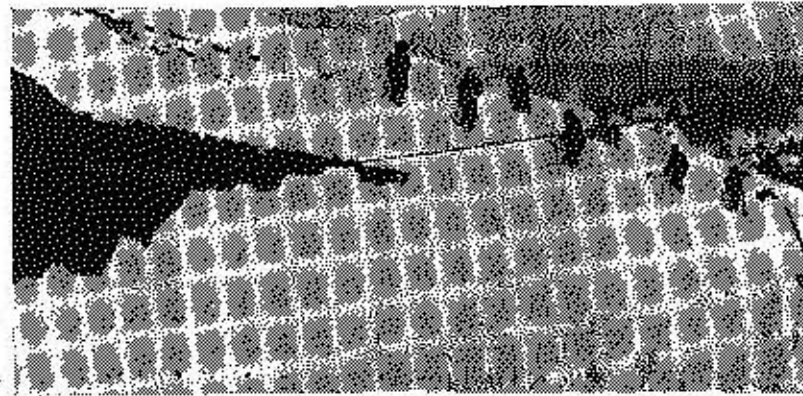
豪雪後の農作物の注意

水稲 ①雪どけを早めるため土砂、木灰などをまく②苗代は、なるべく畑苗代、保温折衷苗代で

平年より二割ほどふやす③種子は必ず消毒し、播種前に土の消毒をする。消毒はソイルシン又はシミリトンを六・六平方メートル当たり液八百倍を、畑苗代で六一八リットル、保温折衷苗代で四一五リットルをジョロでまく

畜産 ①雪をとって畜舎内に直接日光を入れてやる②カロリーの高い飼料をとくに、たくさん与える③糞尿や汚れたワラを早くとりかえる

果樹 ①積雪期間中は、常に隙地を見まわり雪の中に埋もれている枝先を掘り出してやる②折れた枝は剪定鋸で、その部分を切り取り、切口にビニールをぬっておく③さけたところで、回復の見込みのある枝はワラでしばっておく④裂け目から菌や病菌の侵入を防ぐため、ビニールをぬるか、ビニールでおおっておく⑤雪のため傾いた木は、早く元通りにしておく



(二階建の工場もスッポリ雪で埋まつてしまった)

ユキはこんなに毎日降りました

「あわ」のこと

横倉小三 山岸みどり

廿四日の時わたしは、二かいへ上って見ようと思いましたが、おそろしかったのであがれませんでした。「やごさん」の父ちゃんが「ぜんどく(吉川忠雄)でも、けんつあん(古川憲治)も、うちん(古川栄)ともどもアワでないわれ」といって泣き出しました。ぜんどく(吉川家) 出は火がもえてしまったので、よし子ちゃんの手は、きいろくなつてでてきました。よし子ちゃん、たかちゃん、よしみつちゃんは元気だったのに死んでしまったので、わたくしはかなしくてなりません。学校のよし子ちゃん、よし光ちゃん、たかちゃんの机の上には、きれいなきくの花と、おかしがかざってあります。わたくしは、その花をみるとなけてしまうのです。たかちゃんたち、どうしてしんでしまったのだろう。わたくしは、こんどどんなくらしのしかたをしたらよいのでしょうか。

「あわ」はもうこないと思いが、なだれちゆういよほうがでているのでおそろしいのです。こんどまた「あわ」がでたら、わたしたちはおさめです。雪が消えたらおはかをつくってあげたいと思います。

よし子ちゃんたちを、よばつてもなみだがうかんできて、声が大きく出ません。

お見舞ありがとうございました (市經由分)

- ▼横倉の罹災者へ
 - 県 八万円 市 八万円 福田通産大臣 八千円 久保直正 四千円 大阪市谷川保 乾物衣類学用品 市職員組合 二万円 北郷町東野区 二万円 福井市高砂会 二万円 勝山ロータリークラブ 五千円 熊谷参議 一万円
- ▲勝利ちゃんへ
 - 県 二万円 市 七千円 福井県ユマヤ喫茶 二千円 武生西校二年三宅洋一、みやけとしかず 五百円 静岡県藤枝市藤枝市立第二小学校五の三 おもちゃ 下後梅田清造 千円
- ▼西ヶ原の罹災者へ
 - 福田通産大臣 四万円 久保直正 二万円 市 四万円
- ▼横倉区へ
 - 福田通産大臣 一万円 久保直正 五千円 山内藤喜 一万円 田村由松 一万円 名古屋市後藤報徳会 二万円 中野侯婦人会 千五百円 豪雪地方特別対策審議委員会 長田村文吉 千五百円
- ▼西ヶ原区へ
 - 福田通産大臣 五千円 久保直正 三千円
- ▼横倉小学校へ
 - 同校前教諭吉田(森本)栄子 一万円
- ▼勝山市へ
 - 笠羽清右エ門 一万円 勝山建設業会 酒二斗するめ十把 NHK 酒二升 限 六千円 協和商事 酒五升 勝山ロータリークラブ 酒二升 勝山兄弟KK 酒一斗 東海テレビ 酒一升 関西勝山郷友会 十五万円 大北建設KK 十万円

乳児も三十人収容できる

▽……南保育所改築工事完成……△

工費七百六十七万円で、昨年から改築工事を急いでいた南保育所は、一月五日できあがりしました。木造瓦ぶきの平家建てで建築面積は四百八十五平方メートルで前の建物の約二倍、乳児室三、保育室四、午睡室、遊遊室、食品庫、調理室、洗濯室各一。

収容人員は、満三才以上が九十人、三才未満三十人です。

これで子もちの、おかあさんがたから要望されていた乳児もあずかることができ、たいへん好評を得ています。よい子たちもペンキの香りもまだ消えない新しいわが家にはいつても大喜びです。

また、地主のご協力により外の遊び場も前より倍ぐらいいくになり中央保育所と並んで、当市自慢の保養所ができました。



なお、この保育所の改築には、国民年金から百万円特別融資がありました。(昨年十二月写す)

ありがとうございます

歳末助け合い運動

- △袋田 坂野銀蔵 ふとん二十枚
- △勝山ロータリークラブ 砂糖二百五十斤、しょう油二斗五升
- △下毛屋 笠松酒子 五百円
- △後 浅野雄雄 一万円
- △渡賀具 今津自衛隊 畑洋正一 三万円
- △下袋田 山岸山 千八百円
- △西枝五ノ三 中山洋子 八百六十円
- △西枝五ノ三 中山洋子 八百六十円
- △北郷町新町 鈴木孝代 三百円
- △村岡町滝波 藤沢政 三百三十円
- △三川 八原京 杉森ハツエ 七百円
- △平泉町町大渡 上山繁明 二万円
- △勝山越前同業組合 二万円
- △上元祿 大勝興行社 二万円

- 千八百四十円 △下袋田 橋本繁
- 局 一万円 △勝山壮年會連合會
- 一万円 △下元祿 立石青年會
- 勝山舞踊研究會 八千七百五十二円
- △立石 三屋旭 千円
- △警察經 華高生會 三百円
- △愛の橋(匿名) 二千七百円
- △橋の會(匿名) 三千六百円
- △岡本做美 衣類六枚 △下後 木下貞男 男
- 綿入三枚 △下元祿二区 奥下初太郎 中古衣九点
- △勝山兄弟會 KK 及び 池田茂夫 一万円
- △勝山兄弟會 及び 池田茂夫 一万円
- △勝山兄弟會 及び 池田茂夫 一万円
- △下元祿 柴具服店 三千円
- △荒土小太郎 二千八百四十六円
- △勝山精華高校三ノ四 千円

地方税法の改正で、昭和三十七年度から、市県民税も国の所得税と同じように、所得の申告をすることになりました。

前年中に五万円以上の所得のあった人は、三月二十日までに申告書を市財務課または出張所へ出して下さい。

申告書は、所得税、事業税を申告される人には直接郵便で、これ以外の一般の人には二月末日までに区長さん或は町内会長さんにお願ひして、おくばりします。

何かの手違いで届かなかったり用紙が足らなかったときは市役所または出張所で受け取ってください。

もし、この申告書も三月二十日までに出不いと、いろいろな税額控除がされず、あなたにとって大変損です。くれぐれもお忘れにならないようご注意ください。

申告しないと損です

市県民税は3月20日まで

申告書の記入方法については、納税者のみなさんの便宜を考慮して、同、県、市が一体となって、申告期間中、係員がわかりやすく説明します。

日程は、後日市財務課からお知らせします。

民生委員決まる

お気軽にご相談下さい

- 勝山 △梅田蘭英(下元祿一区)
- △鶴崎博(同) △川崎真五郎(同)
- △奥村ヒサエ(下元祿二区) △佐々木連証(同) △牧野信治(同)
- △柳内ハツエ(上元祿) △大久保とみあ(同) △雲龍キヌ子(同) △宮地栄作(立石) △中山忠蔵(同)
- △畔川利三郎(立川) △坂野銀蔵(上袋田) △原まさを(下袋田)
- △安居元吉(上後) △浅見頼治(中後) △広瀬一太郎(下後) △松井よし(上長淵) △山内菊枝(下長淵) △横川はつあ(富田) △北川勝山 △梅田蘭英(下元祿一区)
- 山額四郎(木根橋) △川上与吉(小原) △佐々木やす(谷) △南江源太郎(中野侯) △安岡五太夫(杉山) △石井千代(中尾)
- 野向 △土井三代子(龍谷) △藤井玉枝(聖丸) △山口ヒデノ(深谷) △島田国正(栗野神谷) △大谷与治右二門(牛ヶ谷) △松井孫人(北野津又) △宮崎実衛(横倉)
- 荒土 △竹内新之進(堀名中清水) △水上入子(榎野口) △小林葵一(北新在家) △黒田チヨ(市市) △原田益滋(新道) △福田
- 喜代治(沢) △前田まさを(同) △松田晴(芳野) △別田重雄(司) △多田忠蔵(猪野) △藤木長兵衛(猪野口) △伊藤国男(北市) △中村信(片瀬)
- 平泉寺 △中村盛男(平泉寺) △柳町さく(同) △岡崎慶(笹尾) △山崎文江(大表) △山口助信(小矢谷) △佐藤教一(岩ヶ野)
- 村岡 △田中徳七(浄土寺) △藤沢志津(滝波) △中村はつあ(猿倉) △竹内富子(都) △前田初子(黒原) △岩泉九岳(新神谷)
- 北谷 △竹原さとあ(河合) △大
- 義仁(伊波) △矢戸博(新保) △北郷 △中村ひで子(上森川) △平井忠(松野谷) △藤原謙(東野) △木下秀教(上野) △方便範雄(伊知地) △笠松勝栄(同) △松村高美子(坂東島)
- 鷹谷 △牧野つき(保田) △山内忠男(杉俣) △石田喜太夫(北西侯) △山内孝康(本郷) △中道入(矢口) △吾田正二(出村)
- 邊羽 △石田己代治(東邊羽口) △吾田正二(出村) △端坊隆(勝崎) △牧野しずを(大表) △朝日知子(蓬生) △松山藤治郎(比島)

雪害による

市税の減免

お申し出は三月末まで

こんどの大雪で、土曜、家庭、償却資産など(各筆各個毎)につき二割以上の損害を受けた方に対し、その程度に応じ三十七年度四期分と三十八年度の市税を減免することになりました。該当者は市財務課または近くの出張所へ三月末日までに申し出ください。

良質米の増産に 水田の土壌断層調査

良質の米をたくさんとるには、なんといつてタンポポの土がよくなければなりません。当市は、まわりが山に囲まれていて、大小の河川がたくさんあり、この結果土層のなりたちが、とても複雑です。したがって良質米の増産には、科学的な土壌調査をして土を改良するなりあるいは土に合った品種の栽培をする必要があります。

そこで市農務課では勝山農業改良普及所の協力を得て、昨年から三年計画で市内の水田（千九百ヘクタール）の土壌断層調査をはじめました。調査方法は、一ヘクタール一件の割合で地上から一メートル掘り下げ、①土のしまり具合②土層のりたち③土の性質④



(写真)土壌の化学反応を調べる農務課の技師

しめ切りは三月末日

農家建築資金貸付

住宅金融公庫では、住宅に困っておられる農家のみなさんに、次の要領で住宅建築資金をお貸ししています。

- ◆農林業が主たる職業で、年収二十万七千以上の証明を得られる人
- ◆建坪が三十坪以内であること
- ◆利子は年五分五厘で、十八年間で返済する。
- ◆貸付金は大体四十万円

ご希望の方は、三月末日までに市長務課へお申し込みください。

投票区別有権者 昨年より54人減 (37.12.20現在)

投票区	有権者数
勝山 1	3,306
2	3,168
3	2,995
4	49
5	723
計	10,235
平泉寺 1	1,012
2	298
計	1,310
村岡 1	1,564
2	112
計	1,676
北谷 1	208
2	143
3	178
4	261
5	57
6	98
計	945
野向 1	917
2	122
計	1,039
北土 1	1,396
2	232
計	1,628
北郷 1	860
2	857
3	46
計	1,763
谷羽 1	1,963
2	898
計	2,861
鹿野 1	81,457

三月十五日までに 所得税の申告

所得税の申告

大野税務署では、昭和三十七年度分所得税の確定申告と納税は、二月十六日から三月十五日までにすませるよう呼びかけています。所得税の確定申告をしなければならぬ人は次のとおりです。

- ① 昭和三十七年度中の所得が、基礎控除（九万七千五百円）配偶者控除（九万七千五百円）扶養控除（十五才以上五万円十五才未満三万円）——を加えた額より多い人
- ② 三十万円以上の給与所得者で二ヶ所以上から給与を受けている人
- ③ 源泉徴収された場合や、予定納税をした税金が納めすぎになっている人

申告がされると、扶養控除その他のいろいろな控除が受けられる。いばかりでなく、無申告加算税を余分におさめなければなりません。また、納税がおけると、日歩四銭の延滞税がかかります。申告が少なすぎたり申告しなかったときは、更正または決定の処分を受け追徴税額を徴収されるほ

なお、一年目におこなった地区の調査の結果が生まれたら、早速本紙でお知らせし、みなさんの米づくりのご参考にいたしたいと思います。

成人論文募集

しめ切りは三月十日

成人となる皆さん

社会の新しい形成者として何を考え、どんなことを感じているか、皆さんの純情にして建設的な意見主張を募集し新たに成人となるひとびとの自覚と責任感を高めることに役立たせるとともに一般社会のひとびとも皆さんの主張を強く訴えるためこの「新しく成人になるもの主張」論文コンクールを実施します。

新しく成人になるもの主張

主 題 勝山市教育委員会
後 援 中部日本新聞社
応募資格 昭和三十八年度に
おいて成人になるもので勝山市在住の皆さん
論文課題 新しく成人になっ
て思うこと又は新しく成人と
なるに当って思うこと（賞格
か加算税も納めなければなりません。
そのほか、申告書の記入方法に
ついて、おわかりにくい点があり

希望など）
字数用紙 四〇〇字詰原稿用
紙五枚以上とする
提出期日 昭和三十八年三月
十日
提出先 勝山市教育委員会
社会教育課（勝山市役所内）
審 査 応募作品の審査は
市内学識経験者を審査員に委
嘱して行ない次の入賞作品を
決める 一位一点 二位二点
三位三点 佳作若干
賞 賜 入賞者の表彰は
昭和三十八年三月二十一日開
催の成人式の席上行ないます
◎入賞者には次の賞状と賞金
（または相当額の賞品）を贈り
ます
一位二千元 二位千円 三位
五百円 佳作参加賞
◎入賞作品の発表 入賞作品
は市広報で発表します

ましたら、大野税務署へお問い合わせください。農業所得の方は、農協で確定申告期間中、税務署が任命した臨時税理士がいろいろ相談に応じていることになっていきますからどうぞご利用ください。

あとがき 蒙雪対策で多忙を極め、本紙の発刊が遅れ申し訳ありません。次号は予算市会を終了を待ってすぐ出したいと思っております。